

(別添 2)

大阪市交通バリアフリー基本構想推進協議会 委員名簿

分野	所属・氏名
学識経験者	大阪大学大学院人間科学研究科 講師 石塚 裕子
学識経験者	大阪公立大学大学院工学研究科 教授 内田 敬
学識経験者	近畿大学総合社会学部総合社会学科 准教授 北川 博巳
高齢者団体の市民代表者	一般社団法人大阪市老人クラブ連合会 理事長 野口 一郎
障がい者団体の市民代表者	一般財団法人大阪市身体障害者団体協議会 会長 手嶋 勇一
障がい者団体の市民代表者	一般社団法人大阪市視覚障害者福祉協会 理事 西 正次
障がい者団体の市民代表者	大阪市聴言障害者協会 会長 廣田 しづえ
障がい者団体の市民代表者	大阪精神障害者連絡会 代表 山本 深雪
障がい者団体の市民代表者	社会福祉法人大阪市手をつなぐ育成会 理事長 長谷川 美智代
公共交通事業者	大阪市高速電気軌道株式会社 交通事業本部計画部 バリアフリー企画課長 市場 昭広
公共交通事業者	近畿日本鉄道株式会社 鉄道本部 大阪統括部 施設部工務課長 高松 靖司
公共交通事業者	京阪電気鉄道株式会社 経営企画部 課長 亀井 将洋
公共交通事業者	南海電気鉄道株式会社 えきまち計画推進部 課長 西谷 興季
公共交通事業者	西日本旅客鉄道株式会社 地域共生室 担当室長 井上 典彦
公共交通事業者	阪急電鉄株式会社 技術部土木技術担当 課長 山下 智宏
公共交通事業者	阪神電気鉄道株式会社 都市交通事業本部 工務部施設課 課長補佐 高島 慶俊
公共交通事業者	一般社団法人大阪バス協会 常務理事 藤本 和往
公共交通事業者	大阪シティバス株式会社 経営企画部 経営企画課長 西尾 学
公共交通事業者	一般社団法人大阪タクシー協会 専務理事 井田 信雄
交通管理者	大阪府警察本部 交通規制課長 水代 智
道路管理者	国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所 事業対策官 林 茂視
区役所(代表区)	大正区役所 区政企画担当課長 大津 浩仁
区役所(代表区)	生野区役所 区政推進担当課長 杉本 昌作
市関係局	福祉局 高齢者施策部 高齢福祉課長 岸田 晃和
市関係局	福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課長 八木 美栄
市関係局	こころの健康センター 精神保健医療担当課長 吉田 雅晴
市関係局	建設局 道路河川部 道路課長 上田 光昭
市関係局	建設局 公園緑化部 調整課長 木下 吉樹
市関係局	大阪港湾局 営業推進室 開発調整課長 田中 一也
市関係局	教育委員会事務局 指導部 初等・中学校教育担当課長 中道 篤史
オブザーバー	国土交通省近畿運輸局 交通政策部バリアフリー推進課長 清良井 利之
オブザーバー	大阪府都市整備部 住宅環境局 建築環境課長 吉川 玲子

(大阪市交通バリアフリー基本構想の変更) 検討スケジュール

■今年度(令和4年度)

➤ 第1回協議会(9月13日) ※公開

- 基本構想に基づくこれまでの実施状況に係る評価
- 基本構想変更にあたっての基本的な方針(基本構想の位置づけ、理念・方針、重点整備地区の選定の考え方)

➤ 第2回協議会(10月7日) ※非公開

- 生活関連施設及び経路設定の考え方(施設種別・規模、追加施設、バリアフリー化経路等)
- 道路・交通安全の整備方針及び特定事業内容(整備箇所、事業者、整備内容、事業実施時期等)の考え方
- 「路外駐車場、都市公園、建築物、教育啓発」事業の位置づけについて

➤ 第3回協議会(12月13日) ※非公開

- 基本構想変更にあたっての基本的な方針(本市基本構想の枠組、計画期間)
- 鉄道施設の整備方針及び特定事業計画等の見直し、追加事項の検討
- 「鉄道を除く公共交通の整備方針及び特定事業内容(整備箇所、事業者、整備内容、事業実施時期等)の考え方

➤ 第4回協議会(2月7日) ※非公開

- 基本理念及び基本方針、基本構想の推進及び継続的な改善、生活関連施設及び経路設定の考え方について
- 道路・交通安全・公共交通の整備方針及び特定事業内容
- 教育啓発事業の位置づけ、取組方針及び特定事業内容の考え方

■来年度以降(令和5年度及び令和6年度)

➤ 第5回協議会(令和5年5月頃開催予定) ※公開

- 変更骨子案
- 今後の各地区の進め方

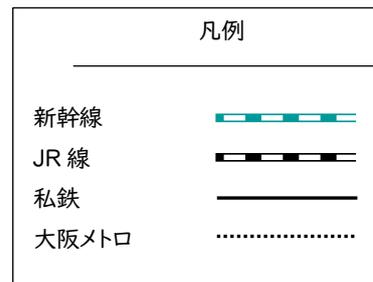
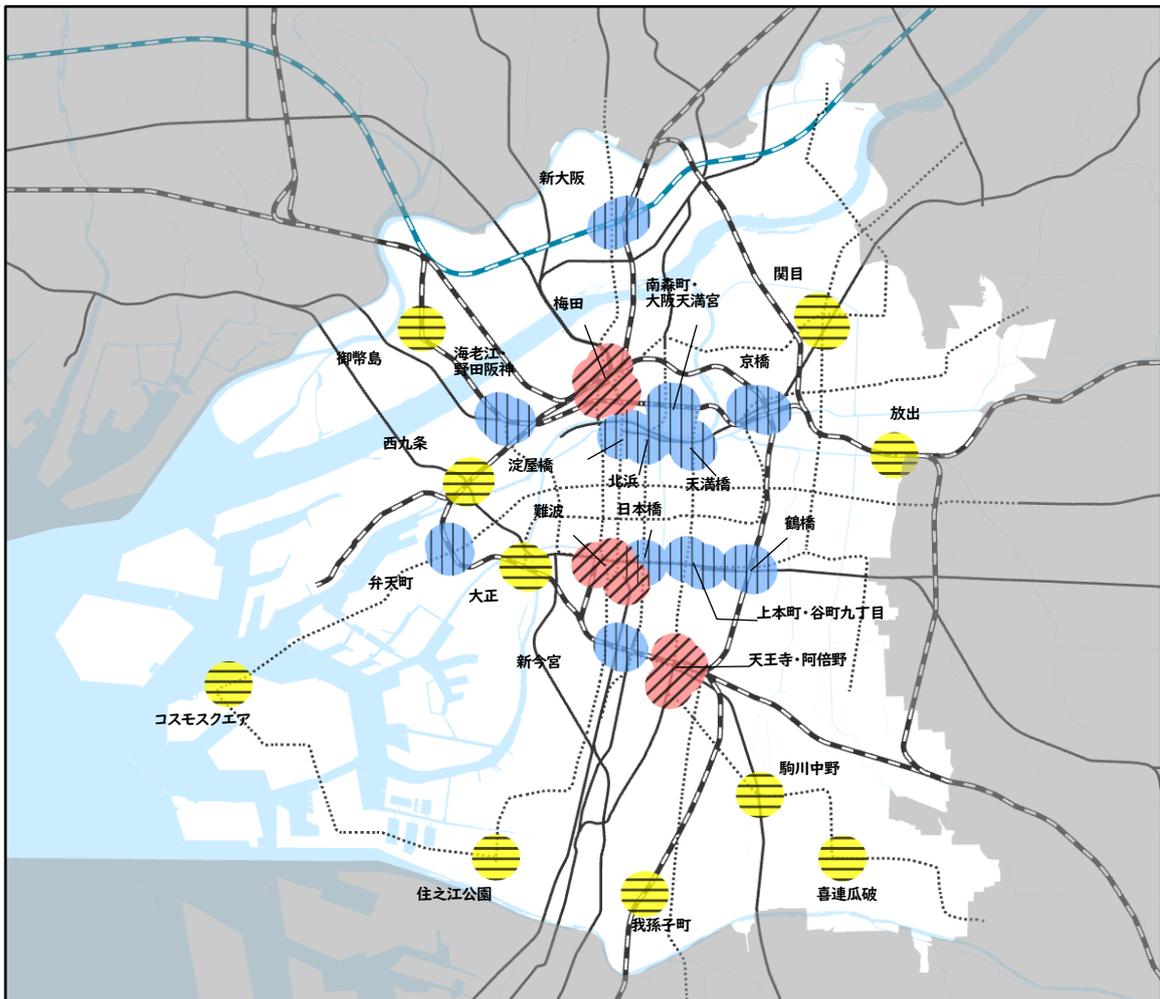
現行基本構想の変更骨子の作成

(各地区において)

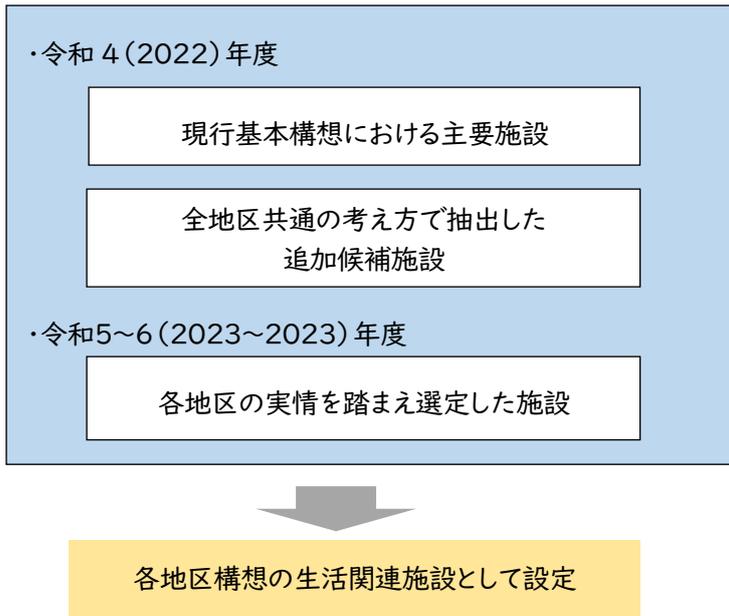
- 各地区の実施状況評価及び基本構想案の検討
- パブリックコメントの実施

● 重点整備地区一覧

基本構想策定地区		選定理由
 3地区	梅田、難波、天王寺・阿倍野	<ul style="list-style-type: none"> 乗降客数の上位3地区 4駅以上が集中し、交通機関相互の乗り継ぎが多い駅を選定
 12地区	京橋、鶴橋、南森町・大阪天満宮、天満橋、北浜、淀屋橋、新大阪、新今宮、日本橋、上本町・谷町九丁目、弁天町、海老江・野田阪神	<ul style="list-style-type: none"> 乗降客数が10万人以上で、他社線乗り換えの多い駅を選定
 10地区	西九条、関目、放出、喜連瓜破、御幣島、我孫子町、大正、住之江公園、コスモスクエア、駒川中野	<ul style="list-style-type: none"> 過年度策定した区以外で、駅周辺の徒歩圏に官公庁施設、福祉施設が集積している駅を選定



● 生活関連施設の施設選定にあたってのフロー



(参考) 生活関連施設(現行基本構想における主要施設)

区分	現行構想における主要施設の例
旅客施設	<ul style="list-style-type: none"> ●鉄道駅 第1次基本構想:梅田駅、難波駅 など 第2次基本構想:京橋駅、鶴橋駅 など 第3次基本構想:西九条駅、関目駅 など
官公庁施設	<ul style="list-style-type: none"> ●市役所、区役所、府庁、裁判所、法務局、地方整備局合同庁舎、警察署、保健所、福祉事務所、市・府立社会福祉センター、西部地域障がい者就労・生活支援センター、区在宅サービスセンター、税務署、大阪中央郵便局、浪速郵便局、大阪港郵便局、大阪福島郵便局 など
教育・文化施設	<ul style="list-style-type: none"> ●市・府立図書館、区民センター・ホール、クレオ大阪西、中央公会堂、東洋陶磁美術館、ホール(いずみ、フェスティバル、メルパルク、文楽劇場)、国際交流センター、生野聴覚支援学校、梅田ブルク7、TOHO シネマズ梅田 など
医療・福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> ●済生会中津病院、大阪公立大学医学部付属病院、大阪鉄道病院、大阪赤十字病院、阪和病院 阪和記念病院 など ●大阪中央病院、四天王寺病院、子どもの城療育クリニック、西九条休日急病診療所 など ●区老人福祉センター、介護老人保健施設、点字図書館、早川福祉会館、日本ライトハウス、職業リハビリテーションセンター、心身障がい者リハビリテーションセンター、区子ども子育てプラザ など
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ●阪急・大丸・阪神・高島屋・近鉄百貨店、梅田ロフト、なんばパークス、天王寺ターミナルビル、アポロビル など ●うえほんまちハイハイタウン、黒門市場、萩之茶屋本通商店街 など
宿泊施設	<ul style="list-style-type: none"> ●新阪急ホテル、ホテルニューオータニ大阪、帝国ホテル、ハイアットリージェンシー大阪 など ●ザ・リッツカールトンホテル、ホテル阪急インターナショナル、都シティ大阪天王寺 など
公園・運動施設	<ul style="list-style-type: none"> ●天王寺公園、大阪城公園、中之島公園 など ●沢之町公園、旭公園、扇町公園 など ●市・府立スポーツセンター、プール、体育館、運動場、トレーニングセンター、野球場 など
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪城、四天王寺、大阪天満宮、通天閣、あびこ観音 など

(参考) 生活関連施設(全地区共通の考え方で抽出した追加候補施設)

区分	全地区共通の追加抽出の目安	追加候補施設の例
旅客施設	<ul style="list-style-type: none"> •鉄道駅及びバスターミナル等で利用者数 5,000 人/日以上 	<ul style="list-style-type: none"> •鉄道駅 <ul style="list-style-type: none"> ・阿倍野駅(大阪メトロ谷町線)、阪堺上町線天王寺駅前駅[※]、大阪ビジネスパーク駅(大阪メトロ長堀鶴見緑地線)、大国町駅(大阪メトロ御堂筋線・四つ橋線)、花園町駅(大阪メトロ四つ橋線)、関目成育駅(大阪メトロ今里筋線)[※]、あびこ駅(大阪メトロ御堂筋線)、ドーム前駅(阪神阪神なんば線)、トレードセンター前駅(大阪メトロニュートラム)、針中野駅(近鉄南大阪線) •バスターミナル <ul style="list-style-type: none"> ・OCAT(大阪シティエアターミナル)[※]、地下鉄住之江公園バスターミナル[※]
官公庁等施設	<ul style="list-style-type: none"> •行政サービスの窓口機能を有する官公署 日常生活において市民が利用する国・府などの官公署 (福祉施設を除く) 	<ul style="list-style-type: none"> •大阪国税局北税務署[南森町・大阪天満宮]、天王寺区保健福祉センター分館[上本町・谷町九丁目]、平野警察署[喜連瓜破]
	<ul style="list-style-type: none"> •郵便局(ゆうゆう窓口のある局) 	<ul style="list-style-type: none"> •大阪北郵便局[梅田]
教育・文化施設	<ul style="list-style-type: none"> •特別支援学校、大学 	<ul style="list-style-type: none"> •東淀川支援学校[新大阪] •大工大梅田キャンパス[梅田]、滋慶医療科学大学[新大阪]、森ノ宮医療大学[コスモスクエア]
	<ul style="list-style-type: none"> •公共の図書館、博物館、美術館、集会施設等 •劇場(500 席以上) 	<ul style="list-style-type: none"> •天王寺区民センター[天王寺・阿倍野]、大工大梅田キャンパス(ホール)[梅田]、こども本の森中之島[北浜]、(仮称)区画整理記念・交流会館[弁天町]
医療・福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> •病院、診療所(病床数200床以上) 	<ul style="list-style-type: none"> •富永病院、大野記念病院[難波]、大阪回生病院[新大阪]、大阪みなと中央病院[弁天町]、阪和病院・阪和記念病院[我孫子町]
	<ul style="list-style-type: none"> •老人福祉施設(入所施設は除く) •障がい者福祉施設 •児童福祉施設 •その他の関係機関 	<ul style="list-style-type: none"> •介護老人保健施設[京橋][新大阪][日本橋][海老江・野田][住之江公園][コスモスクエア]、老人ホーム[難波][京橋][弁天町]、老人福祉センター[弁天町]、地域包括支援センター[新大阪][放出] •障がい者基幹相談支援センター[天王寺・阿倍野]、市立敷津浦学園(障がい児入所・障がい者支援)[住之江公園] •子育て支援センター[新大阪]、高津学園[日本橋]、こども相談センター[放出] •大阪社会福祉指導センター[上本町・谷町九丁目]、榎本福祉会館[放出]、ニッセイ・ニュークリエーション[御幣島]

※: 現行基本構想において主要施設に選定されていたが、バリアフリー法第 25 条第4項の趣旨に基づき、改めて旅客施設として抽出したものを。

区分	全地区共通の追加抽出の目安	追加候補施設の例
商業施設	•大規模小売店舗(店舗面積が6,000㎡を超えるもの)	•ルクア、ハービス、ヤマダ電機、エディオン、ハルカス、イオンモール など(25施設)
宿泊施設	•宿泊室数300室以上のホテル	•アパホテル新大阪駅前、カンデオホテルズ大阪なんば、新大阪ワシントンホテルプラザ など(39施設)
	•まちづくりの視点からエリアに必要として誘導しているホテル(都市再生特別地区、地区計画(再開発促進地区))	•インターコンチネンタルホテル大阪、ホテルモントレ大阪、(仮称)ホテル京阪なんばグランデ、コンラッド大阪 など(9施設)
公園・運動施設	•都市基幹公園(総合公園等)以上の公園	—
	•公共の屋内運動施設、遊技場等(スポーツセンター、体育館、武道館等)	•中央屋内プール[日本橋]

● 現行基本構想における建築物等に関する整備の考え方、整備内容

① 整備の考え方～建築物へのバリアフリー～(全地区)

大阪市では、新しい建物や施設を建てたり、改修したりする場合には、すべての人が利用しやすくなるように、「大阪市ひとにやさしいまちづくり整備要綱」に基づき、出入口部の段差の解消やスロープの設置、障がい者対応のトイレ、視覚障がい者のための誘導用ブロックなどの整備を行っている。交通バリアフリーの取組とあわせ、〇〇地区において大阪市の建築物のバリアフリー化に努めていく。

② 整備内容(京橋地区の例)

- ・ショッパーズプラザの連絡デッキ：路面の適切な管理
- ・JR京橋駅西口の連絡デッキ：視覚障がい者誘導用ブロックの敷設